

## 6月22 - 26 日週の豪ドル円レビュー

June 29, 2009

### 上値は伸ばせず、RBA の噂も重石に

High : 77.74 円 Low : 74.04 円

Close : 76.88 円

前週の豪ドルは上値の重い展開に。豪準備銀行 (RBA) による利下げ観測報道や、株安からのリスク回避の動きで週初を中心に大幅下落。一時は 74 円割れを窺う展開となった。その後は、米大手金融機関の豪ドル円買い推奨レポートなどで反発する場面も見られたが、上値は伸ばせず。RBA が豪ドル/ドルで 0.8 ドルに売りを入れていたとの噂もあり、豪ドル円は週初の水準を回復できずに、76 円台後半で引けた。

6/22 (月) 75.32 円

大幅下落。前週末からのリスク回避の動きを引き継いだほか、RBA の利下げ観測報道も売り材料に。海外時間も株安から売りの流れが継続し、豪ドル円は 75.28 円まで下落した。

6/23 (火) 75.60 円

小幅反発。序盤は前日までの流れを引き継いで売りが先行。一時 74.04 円まで下値を拡大した。しかし、その後は米入札を前に懸念が広がったドル売りの動きに合わせて対ドルが堅調に。豪ドル円も 76 円手前まで連れ高となった。

6/24 (水) 76.22 円

小幅続伸。前日の NY 時間に米大手金融機関が豪ドル円の買い推奨レポートを出したことから、買い戻しが継続。注目の FOMC も無難にこなすと、76 円台での底堅い動きとなった。

6/25 (木) 77.00 円

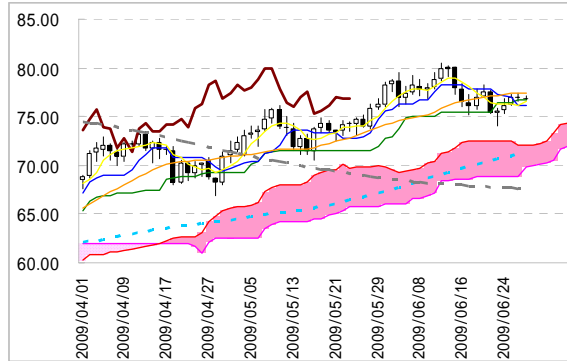
小幅続伸。仲値にかけてのドル買いや、株高によるリスク選好の動きから豪ドル円も堅調。一時は 77 円台乗せを示現した。しかし、その後は RBA が対ドルで 0.8 ドルに売りを入れていたとの噂もあり、上値は伸ばせなかった。

6/26 (金) 76.88 円

小幅反落。イベントもなく典型的な週末相場に。中国の基軸通貨絡みの発表からドル売りが進み、豪ドル円も小幅に下落した程度。76 円後半の水準で越過となった。

月日	High	Low
6/22 (月)	77.74 円	75.28 円
6/23 (火)	75.94 円	74.04 円
6/24 (水)	76.83 円	75.29 円
6/25 (木)	77.28 円	76.15 円
6/26 (金)	77.47 円	76.58 円

### 豪ドル円の推移



### テクニカル短期・中期ポイント

- 78.32 (6月19日高値)
- 77.46 (21日移動平均線)
- = 先週末の NY クローズ 76.88 円 =
- 76.18 (日足一目均衡表・転換線)
- 74.04 (6月23日安値)
- 72.12 (日足一目均衡表・雲の上限)

### 豪州の重要指標結果

特になし

### アウトルック ダイジェスト版

レンジ : 72.00 - 78.50 円

今週は重要なイベントが予定されておらず、概ねリスクマネーの動きに左右される展開となる。「今月に入ってからの上値の重さが、一時的な調整なのか、長期的な下落の始まりなのかを判断できずにいる (外銀筋) といった声も聞かれており、未だ市場も気迷いムード。ただ、4月以降 1.24-1.30NZ ドルのレンジ内推移を続けている豪ドル/NZ ドルが、今回も 1.24NZ ドル近辺にて下値の堅さを確認したことは、豪ドルにとってサポート材料となる。上値を徐々に切り下げている点は懸念されるが、それでも週間ベースでは NZ ドルと比較して底堅い動きとなりそうだ。